



第10回ヒルクライムロードレース&個人タイムトライアル 全日本実業団個人タイムトライアル選手権大会 (つがいけサイクル2006と併催)

実施要項

(主 旨)ロードレースの国際化に対応し、実業団登録競技者の登坂脚力の強化並びにレベルの向上を図り、世界に挑戦する競技者の育成のため個人TTを実施する。

- 主 催 つがいけサイクル実行委員会
共 催 全日本実業団自転車競技連盟 中日新聞社
協 力 財団法人日本サイクリング協会
主 管 梅池高原観光協会
後 援 小谷村観光連盟 小谷村教育委員会 小谷村体育協会 小谷村公民館 梅池スキー学校 梅池観光委員会
梅池ゴンドラリフト株式会社
協 賛 北陸ココロラボトリング株式会社 サッポロビール株式会社
JA大北:大北農業協同組合 (順不同)

1、実施期日 平成18年6月10日(土)受付 11日(日)レース

2、実施場所 長野県北安曇郡小谷村 梅池高原 特設コース

コース [予選・集団スタート]

JR大系線「白馬大池駅前、国道を渡った梅池高原方面の道路を100m登った箇所
全長17.1Km 標高差1,200m、平均勾配7% 最大勾配10%

[決勝]

梅池高原ゴンドラ中間駅前登山道入り口～ロープウェイ梅池自然園駅駐車場 全長11.7Km

(標高差875m、平均勾配7.5%、最大勾配9.0%)

3、競技種目 ヒルクライム(予選)集団レース (午前9時スタート)

距離17.1Km(各自の走破タイム計時)

予選は各組合わせてタイム順に100名決勝へ

個人タイムトライアルロードレース(13時スタート)

距離11.7Km(標高差875m)30秒間隔最後10名1分間隔

スタート地点 ゴンドラ中間駅前登山道入り口

4、参加資格 (1) 平成18年度(財)日本自転車競技連盟加盟団体の所属競技者で登録を完了したもの。(JCF及びUCIライセンス所持者)

この大会は、実業団カテゴリー区分なしとする。

(2) 学生自転車競技連盟登録の競技者は所属している大学がチームとして実業団自転車競技連盟に登録した者。

(3) 高体連所属学校の競技者は、競技者自身が高体連へ登録していなければ差し支えない。

5、競技日程 1日目6月10日(土) 13:00～16:30 選手受付 梅池体育館(参加記念品、セクショ、計測チップ、フレームNOプレート受取)

17:00迄 コース試走 *安全を第一に注意して走行のこと。

当日受付は原則受付ない。

やむを得ず当日になる場合は6月9日までに実業団事務局(FAX04
- 7189 - 0022)に事前連絡のこと。10日は現地に役員が詰めている
ので携帯(090 - 4370 - 1482)川崎まで連絡のこと。

2日目6月11日(日) 7:30～8:00 受付 梅池体育館前 時間厳守

7:30～8:30 出走サイン スタート地点

8:40 開会宣言 スタート地点 指名された選手は必ず集合のこと。

9:00～10:30 予選開始 各組3分間隔スタート

13:00～14:45 決勝スタート実業団個人TT

15:20 表彰式 梅池体育館

(1)集団の部(予選の部各組合わせてタイム順6位まで)

(2)個人TTの部(決勝の部6位まで)

6、参加条件 参加者は、交通費、宿泊費、飲食費各自負担とする。

7、宿泊問合せ 〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村梅池高原

申 込 梅池高原観光協会 Tel 0261-83-2515(8:30～17:00)

1泊2食6,000円～、素泊まり3,500～

(宿泊場所の紹介は行いが申し込みは各自で行って下さい)

- 8、競技規則 本大会は(財)日本自転車競技連盟の規則及び大会特別規則により実施する。
- 9、競技方法 (1) 予選(集団スタート)は、各組合わせてゴール到着タイム順位により上位100名を決定、個人タイムトライアル決勝進出できる。
各組合わせた上位6位までの選手は予選の表彰とする。
予選の組み分けは以下のとおりとする(昨年までと方式と違うので注意！)
A組:2005年の同大会に決勝進出した選手+BR-1の選手
B組およびC組:2005年の同大会に決勝進出できなかったBR-2およびBR-3+昨年出場しなかったBR-2およびBR-3をシャッフルして2組に振り分けスタートリストを作成する。
- (2) 決勝は下位のタイム順に30秒間隔で個人スタートとする。上位タイム10名は1分間隔のスタートとする。
* 先頭競技者がゴールして10分以上遅れた競技者は途中で走行を中止させる。
- (3) 検車は行わないので各自の責任で整備すること。
(4) 器材補給は、安全を確かめいづれの場所で行ってもよい。(主催者よりの随行車両は付かない)
(5) 個人TT順位決定の方法
集団レースタイムと決勝個人TTのタイムの合計で本年度の優勝者を決定する。
(6) 午前の集団スタート(予選)はゴール次第、梶の森駅まで自転車で下り、そこからゴンドラに乗車し下山して下さい。
注:一般のレース競技者と衝突を避けるため、梶の森駅から下への自転車乗車下山は厳禁。違反者はリザルトから削除します。
ゴンドラの乗車、下りは選手に限り無料です。
注:但し午後の個人TT(決勝)は昨年同様乗車して下山となりますチームカーは中間駅(スタート地点)にて待機のこと。
- 10、実業団ポイント 予選集団スタート種目には参加点以外のポイントは付かない。
決勝個人タイムトライアルには規定のポイントを付与する。
(カテゴリー区分無しのため全員対象とし、**BR-1のCランクのポイント**とする)
- 11、表 彰
予選集団競技 第1グループ(A組):1~6位 賞品
第2グループ(B・C組を合わせる):1~6位 賞品
決勝個人TT選手権 1~6位 賞状、賞品
- 12、申込方法 (1) **今年より実業団のホームページからによるシステムのみより、大会出場申込を受け付ける。**
実業団登録している男子選手のみ出場可。
(2) **締切日 平成18年5月22日(月) 締切日厳守のこと。**
(3) 参加選手数 300名 前後予定
(4) 参加料は1人につき5,000円
(5) 申込時注意事項
実業団ホームページからのシステム以外での申し込みは受け付けない。
一旦納入した参加料は、理由の如何を問わず返却しない。
- 13、参加留意 (1) 競技中に負傷疾病に付いての応急手当については、主催者が行うが、その後の処置は、本人の責任で行うこと。
(2) 健康保険証所持する者は、当日必ず持参すること。
(3) 平成18年度の“ライセンス”を必ず持参し、受付に提示のこと。
ライセンスと引き換えに計測チップ、フレームナンバーを渡します。
レース終了次第チップ及びフレームナンバープレートを返却願います。
(決勝進出者は決勝終了後)返却と引替えにライセンスを返却します。
(計測チップ紛失は5000円を頂きますので必ず返却を)
(4) 異議の申立は、競技終了後15分以内、成績の異議は発表後30分以内に競技役員まで申し出ること。
審議の結果についての異議は一切認めない。
(5) 監督会議は行わないのでこの要項をよく読んでおくこと。
変更、追加連絡事項は、当日コミュニケで発表するので注意!
(6) フィニッシュ地点までの荷物車を用意するので、預ける者は荷札等に氏名を書いてレース開始前に渡すこと。
(7) 現地連絡(6/10~11) 090-4370-1482 連盟 川崎まで
- 14、問い合わせ 全日本実業団自転車競技連盟 宛 TEL 03(3588)1755
Eメールアドレス info@jbcf-net.org